

意見書（案）第31号

中小零細事業者・小規模事業者への支援・強化を求める意見書

上記の意見書（案）を別紙のとおり提出する。

令和2年12月21日

三鷹市議会議長 石 井 良 司 様

提出者	三鷹市議会議員	紫 野 あすか
賛成者	〃	大 城 美 幸
〃	〃	前 田 ま い
〃	〃	栗 原 けんじ

中小零細事業者・小規模事業者への支援・強化を求める意見書

新型コロナウイルス感染症の感染拡大第3波により、市民生活や経済活動に深刻な影響を及ぼしている。日本商工会議所が10月に公開した「中小企業における新型コロナウイルス感染拡大・消費税率引上げの影響調査」においても、昨年10月の消費税率引上げ後、約3割の事業者が売上減少。さらに、新型コロナウイルス感染症により8割超の事業者が売上減少。今後の見通しについても約7割が減少と回答という調査結果となっている。

各地で感染者は連日増えており、先が見通せない市民の不安はますます高まっている。雇用の悪化や経済活動の低下、イベントの中止・延期により、特に中小零細事業者、個人事業主は業種を問わず、大変厳しい経営状況に追い込まれている。このままでは倒産・廃業が相次ぎ、年末にかけて自殺者が増えることが懸念される。国が行っている持続化給付金は令和3年1月15日をもって申請受付を終了する。新型コロナウイルス感染症収束のめどはいまだ立っておらず、地域の経済や暮らしを担う中小零細事業者の営業と暮らしを守るためにも継続的な支援を行う必要がある。

よって、本市議会は、政府に対し、中小零細事業者、小規模事業者に対する支援及び持続化給付金等の継続・拡充を強く求める。

上記、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

令和2年12月21日

三鷹市議会議長 石 井 良 司